

平成 29 年 1 月 吉日

特定非営利活動法人
在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク
会長 苛原 実 様

臨床検査振興協議会
理事長 矢富 裕



「在宅医療チームのための臨床検査」出版記念講演会のご案内

謹啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当協議会は「国民・行政・医療機関等に広く臨床検査の重要性の理解を深める」ことを目的として、平成 17 年 4 月に設立され、（一社）日本臨床検査医学会・日本臨床検査専門医会・（一社）日本臨床衛生検査技師会・（一社）日本衛生検査所協会・（一社）日本臨床検査薬協会の臨床検査関連 5 団体が加盟している団体でございます。

設立以来、「臨床検査の価値」についての行政機関との話し合いをはじめ、市民フォーラムへの参加、臨床検査の解説・携わる人々を紹介する DVD・冊子の作製など、積極的な活動を行っております。

これら活動の一環として、昨年、弊会の“在宅医療における臨床検査ワーキングチーム”の監修により、在宅医療と臨床検査の概要を整理してまとめた、テキスト「在宅医療チームのための臨床検査」（じほう社）を刊行いたしました。

この度、出版記念として 3 月 4 日に「在宅医療チームのための臨床検査」出版記念講演会を別紙の要領にて開催することとなり、ここにご案内申し上げます。

在宅医療の現場で先駆的に臨床検査を活用されている医師の講演、本テキスト執筆者による内容解説等、現在在宅医療に従事されておられる方はもとより、将来従事される医療関連従事者の皆様のお役に立つものと考えております。

つきましては、貴会におかれまして、会員の皆様に本講演会開催案内につきご紹介いただけますようお願い申し上げます。

ご多用中のお願いにて、まことに恐縮ではございますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

「在宅医療チームのための臨床検査」 出版記念講演会

テーマ	在宅医療チームのための臨床検査
目的	団塊の世代がすべて後期高齢者となる 2025 年に向けて、医療・介護の供給体制の構築・整備が進められている。在宅医療の提供される現場は、病院医療と異なった面をもち、また多職種が有機的な連携をして提供される。在宅医療に求められる臨床検査項目、臨床検査従事者の資質、様々な仕様・性能を持つ検査機器・試薬について、在宅医療を提供している方々からの情報提供を受けて、在宅医療における臨床検査の振興の寄与および臨床検査技師の業務拡大について考えることを目的とする。
ご案内	臨床検査振興協議会では、在宅医療における臨床検査について委員会を設置して検討してきました。この度、その成果をまとめた「在宅医療チームのための臨床検査」(じほう社)を発刊しました。今回の講演会では既に先駆的に臨床検査を在宅医療の現場で活用している方々に、その現状をご紹介頂き、疾病や病態からみた臨床検査の使い方のポイントを解説するとともに、同書の内容の一部を執筆者に解説頂いて紹介する講演会を開催することに致しました。
会期	平成 29 年 3 月 4 日 (土) 9 時 50 分 ~ 17 時 00 分
会場	飯田橋レインボービル 7F 大会議室 〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町 11 TEL 03-3260-4791
内容	<p style="text-align: right;">内容・講師等について変更となる場合があります (敬称略)</p> <p>9:30~ 受付</p> <p>9:50~10:00 開催にあたって 日本臨床検査医学会 理事長 矢富 裕</p> <p>10:00~11:00 「在宅医療における現状と今後」 厚生労働省 医政局 地域医療計画課 在宅医療推進室 室長補佐 桑木 光太郎</p> <p>11:00~12:00 「在宅医療現場が求める職種技能・検査の必要性」 「首都圏の在宅医療現場より」 文京根津クリニック 院長 任 博</p> <p>12:00~13:00 「離島・超高齢化した地方都市の在宅医療現場より」 医療法人鳥伝白川会 理事長 泰川 恵吾</p> <p>13:00~13:50 昼休み</p> <p>13:50~14:20 「在宅医療チームのための臨床検査」から ①在宅医療チームのための臨床検査 ~在宅医療で用いられる臨床検査の概要~ 自治医科大学地域医療学センター 教授 小谷 和彦</p> <p>14:20~14:50 ②在宅医療チームのための臨床検査 ~在宅医療の1日~ すぎなみ東クリニック 院長 賀来 雅弘</p> <p>14:50~15:10 ③在宅医療チームのための臨床検査 ~在宅医療における臨床検査(特にPOCT)の実態~ 神戸常盤大学保健科学部医療検査学科 学科長 坂本 秀生</p> <p>15:10~15:30 休憩</p> <p>15:30~16:00 「POC 超音波検査」 在宅医療や救急現場での超音波検査：現状と課題 安曇野赤十字病院 救急部 部長 亀田 徹</p> <p>16:00~16:40 パネルディスカッション/質疑応答 司会日本臨床衛生検査技師会 理事 深澤 恵治</p>

	16:40~17:00 閉会の辞 日本臨床検査技師会 代表理事 会長 宮島 喜文
募集人員	240名
募集対象	臨床検査振興協議会関連団体 会員
受講料	5,000円 (テキスト+単行本「在宅医療チームのための臨床検査」)
申込締切	平成29年2月19日(日)
申込要領	参加者氏名、ご所属、連絡先(TEL)、e-mailをご記入の上、FAXにて03-3768-6722まで。 受講料は、2月20日(月)までに以下の口座に入金してください。 振込先: みずほ銀行 大森支店 普通 2423727 社) 日本臨床衛生検査技師会
問い合わせ先	〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目10番7号 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 政策調査課 電話 03-5767-5541
宿泊	各自で手配してください。
主催	臨床検査振興協議会
協力	事務代行: 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会

『在宅医療チームのための臨床検査』が刊行されました!

監修 臨床検査振興協議会

臨床検査従事者は在宅医療の一員として何ができるのか。

在宅医療に興味のある方、今後を見据えた全ての臨床検査技師へ...

本書は、「在宅医療と臨床検査」に焦点をあて、特に検体検査関連事項を中心に、在宅医療での疾病や病態から見た臨床検査の使い方などを解説しています。

在宅医療は病院医療と異なった面をもち、また多職種の方が有機的な連携をとって提供されるものです。本書は在宅医療に関心のあるすべての方を対象としているとともに、在宅医療での臨床検査運用に求められる臨床検査技師等の資格要件の在り方などについても展望した内容となっています。



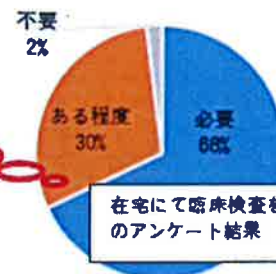
監修: 臨床検査振興協議会
定価 (本体2,000円+税)
B5判/81頁/2016年7月刊
ISBN: 978-4-8407-4877-3

目次	
◆ 第1章 はじめに	1
◆ 第2章 在宅医療の1日	23
◆ 第3章 在宅医療で用いられる臨床検査の種類	27
◆ 第4章 在宅医療における臨床検査 (特にPOCT) の役割	39
◆ 第5章 今後の展望	43
◆ 索引	51

なぜ臨床検査を在宅で必要か説明しています!

●在宅医療での疾病や病態から見た臨床検査の使い方のポイントを解説するとともに、在宅医療に用いられる臨床検査に係るQ&Aや“心得”も掲載!

臨床検査は高い評価を受けています!



在宅にて臨床検査を実際に受けた人からのアンケート結果

書店流通のため、書店、ネット書店にてお買い求めいただくことができます。

■ 会場案内図：飯田橋レインボービル 7F 大会議室

〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町 11

TEL 03-3260-4791



JR 飯田橋駅西口 下車 5 分

地下鉄 有楽町線・東西線・南北線 飯田橋駅神楽坂 B3 出口 下車 5 分

FAX : 03-3768-6722 日臨技政策調査課

(講習会申込)

「在宅医療チームのための臨床検査」出版記念講演会

ふりがな		性別	生 年 月 日
氏 名		男・女	年 月 日
勤務先名			
勤務先所在地	〒		
電話・FAX・E-mail	電話	()	内線
	FAX		
	E-mail		
(下段へは記入しないでください)			
受付	月 日	No.	